



# 明るく 強く 生きんかな

令和5年度  
深川市立深川小学校学校便り  
文責 校長 山田禎史

- 【教育目標】
- ・自ら考え真理を究めよう
  - ・進んで働き責任を果たそう
  - ・体力づくりに励み心身を鍛えよう
  - ・自他を尊重してよりよい社会をつくらう

志を持ち、心豊かでたくましく、よく学び伝えあう 深小の子

No.8

11月30日

## 【子どものやる気を引き出す言葉がけ】

ここ数日は、まとまった雪が降り、冬の訪れを実感させられます。インフルエンザも流行しはじめ、深川市内では、新型コロナウイルスの感染者数と対照的にインフルエンザの感染者が増加しています。そのような中ではありますが、27日から3日間、授業参観・地域参観日を設定させていただき、多くの保護者、地域の皆様にご来校いただきました。学年によっては、お休みしている児童の多い学年もありましたが、今後も先が見えない状況ですので、予定通り実施させていただきました。ご来校いただきました皆様、ありがとうございました。

さて、子育て真っ最中の保護者の皆様は、日々、子育てに奮闘されていることと思います。私自身を振り返ってみると、3人の息子に対して、日常的に「こうしなさい」「これが終わったら、次はこれをしなさい」というように、指示が多くなりがちでした。そして、あとあと面倒になるので、ついつい「こうやったら失敗するから、こうしなさい」と子どもに失敗をさせないような声かけをしてしまいました。

実は、子どもにとって成功の体験は大切ですが、失敗の体験も、とても大切なことだと今は反省しています。

ところで、「コーチング」という言葉を聞いたことはありますか？スポーツなどで、コーチという言葉は皆さんご存じだと思いますが、そのコーチから由来している言葉です。（よいコーチは、選手のもてる力を最大限に引き出してくれます。）

前段で子どもへの指示について自分の経験を書かせていただきましたが、若い頃の私は、何でも教えることが親の役割だと思っていました。ですから、子どもがどうしたらよいか迷ったり困ったりしているとすぐに答えを与えてしまうことが多かったように思います。これは「教える」つまり「ティーチング」という言葉が当てはまります。「ティーチング」を続けていると、問題は早く解決しますが、子どもは、指示や答えを待つように（指示待ち人間）になってしまいます。親はいつまでも子どもに関わっていくことはできませんから、子どもが自立したときに困らないようにしてあげなくてはなりません。そこで、「コーチング」という考え方が生まれたのだと思います。

では、「コーチング」というのは、どんな手法なのでしょう？

「**コーチング**」は、**目標を達成するか課題を解決する為に必要な「答え」は、その人「本人の中」にある、という考えがベースとなります。**ですから、すぐに子どもに答えを与えません。子ども自身も持っている「答え」を引き出すような言葉がけをしていくのです。この手法をとっていくと、子ども自身も自分が思ってもいなかった「答え」を引き出せる可能性があるだけでなく、自発性も芽生えさせることができるそうです。

具体的に「やる気を引き出さない言葉」を「やる気を引き出す言葉」に変えてみましょう。

心がけることは、できるだけ「ど」のつく質問を投げかけるようにすることです。

例えば「なぜ、出来ないんですか？」と聞いてしまうと、出来ない理由を並べてしまいます。「時間が無かったから」「自分の意志が弱かったから」など、出来ない理由を考えてしまいます。

「ど」の付く質問では「どうすればできたかな？」と聞くことで「●●すれば出来たと思う」というような前向きな答え方になっていきます。

「なぜ、できないの？」と聞くと、出来ない理由を考え「どうやったら出来る？」と聞くと、できる方向に意識が向かいます。

**「どうすればいいと思う？」「どう思った？」「どこから？」「どこ？」「どっち？」などの肯定的な問いかけを実践してみましょう。**

（※ただし「どうして・・・」は、後ろに否定的な言葉がこないように工夫してください。）

このような接し方を続けていくことで「自己肯定感」「自己信頼感」を高め「やったらやれるかも」「自分にもできるかも」「自分にもこんなよいところがある」という自信に繋がっていくと思います。

以前、私が受けたコーチングの研修の中で「**プラスの言葉が、幸せのスイッチを入れる**」という言葉がとても印象的でした。

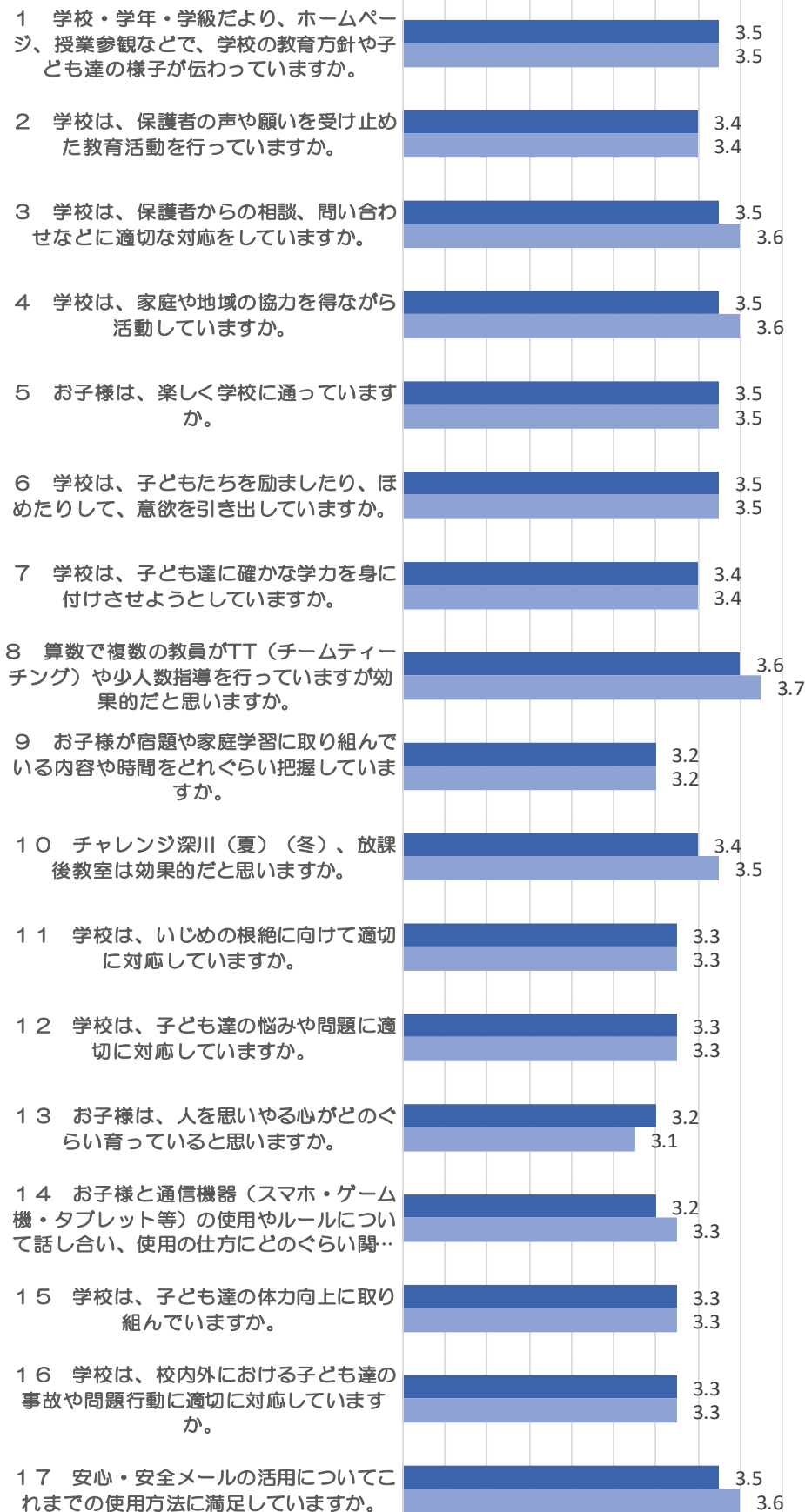
とかく、私たちは何かうまくいかないときに「マイナスな発言」だったり「ネガティブ思考」だったりしがちですが「何事にもポジティブな思考で」行動していけると未来が明るくなると感じさせられました。

是非、ご家庭でも、子どもとの接し方の一つとして実践してみたいはいかがでしょうか。

## 保護者アンケート集計結果

■ R5 10月 ■ R5 6月

2.0 2.2 2.4 2.6 2.8 3.0 3.2 3.4 3.6 3.8 4.0



前回の調査と比較するため、同様の質問項目で実施しました。

肯定意見から順に、4、3、2、1と得点化し、平均値として表したものを提示しております。

### 「結果の分析と課題」

全項目とも、6月に実施したアンケート結果とほぼ同程度の結果となりました。3.2ポイントを目標値としており、全ての項目で上回っています。

今回のアンケートで0.1ポイント下がってしまっている項目がいくつかありますので、原因を分析し、改善につなげて

1、3、4の項目が高い結果となっています。今後もわかりやすくお伝えして参ります。PTA活動等について、それぞれのご家庭の都合があり、十分に時間を確保できない状況があるかもしれませんが、皆さんが参加しやすい活動となるよう役員と相談をし、進めて参ります。

11～16の項目が他の項目と比べて低くなっています。学級・学年・学校での取組を十分にお伝えできていない現状もあるようですので、積極的な発信に努めて参ります。

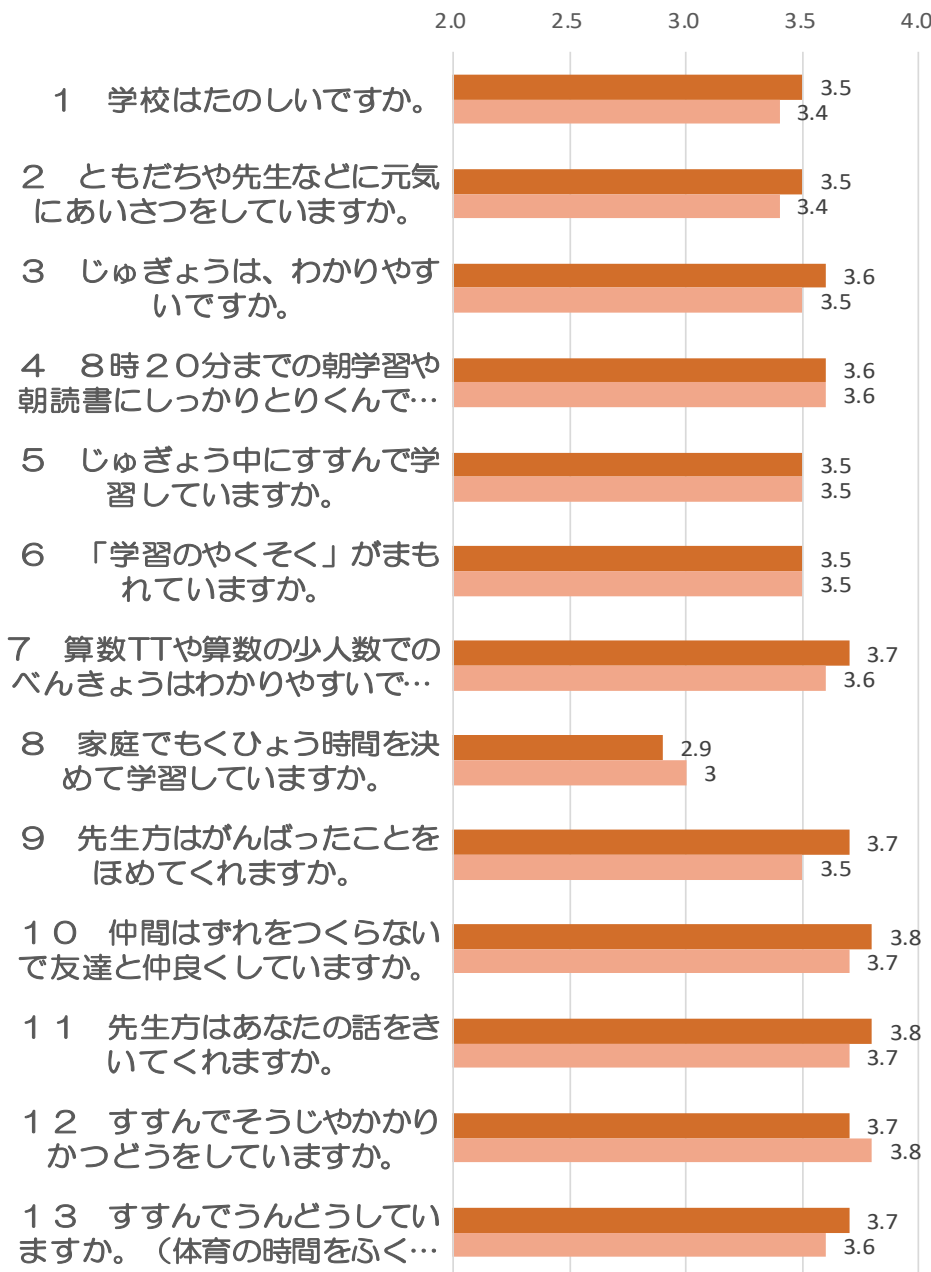
ご家庭のご協力も引き続き、お願いいたします。

自由記述欄につきましては、次号の学校だよりでお知らせします。

# 児童アンケート集計結果

## 「結果の分析と課題」

■ R5 10月  
■ R5 6月



6月のアンケートに比べて、ポイント数が上がっているものが多く、児童が学校生活に対して肯定的な考えで過ごせると受け止められます。

9の項目については、0.2ポイント上がっており、教職員が児童の頑張ったことをほめ、自己肯定感を高める教育活動を行っているといえます。

5、6、8の項目は、下がっており、児童が学習に向かう姿勢を改善していく具体的な方策を検討していきます。

特に8の項目は他と比べて著しく低く、目標時間を決めていっているかどうか低い原因であるのならば、家庭学習自体は行っていると捉えることもできます。

7、9～13の項目については3.7ポイントを超えており、特に肯定的な考えで学校生活を送られているといえます。

### 自由記述欄 学校がよりよくなるためにできること

2年	昼休みを長くしてほしい。
2年	暇な時間
2年	けんかをしないでなかよくする。
2年	べんきょおじかんおうながくしてほしい
2年	図こうしつりかしつを1こつってほしい。
2年	けんかをしない学校
2年	あんまりわからないからもっとわかりやすくおしえてほしい。
2年	暇な時間、大きな紙でみんなで絵を書きたい。
2年	みんなじゅぎょうちゅうしずかにしたらしい。
2年	みんなノートを書く
2年	みんながけがしない
3年	より良い学校にするのなら、家庭学習、を毎日提出しようというものがあつたらいいと思います

3年	みんな、仲良くできたらいいなと思いました。
3年	机を、くっつけたい。
3年	笑顔、楽しく、仲良く
3年	わかんない人おしえあうといいし思もった
4年	もうちょっと給食の時間を長くしてほしい
4年	学習でもっとタブレットを使ってほしい。
4年	タブレットを活用した勉強をしたほうが良いと思います
4年	みんながなかよくなる遊び
4年	勉強する時間を少しでも多くして生徒や先生とのコミュニケーションを取ったほうが勉強も楽しくなるし勉強が生徒は好きになるから時間は増やしてほしいと思います。
5年	交流を増やしてほしいです。
5年	一日にどれだけ手を挙げるのかななどを朝の会とかで目標を作つたら良いと思います。
5年	トイレにカーテンをつけてほしい
6年	みんなで褒め合う時間

## 幼・保・小合同学校探検を実施しました

令和5年11月1日(水)10時から、市内の幼稚園、保育所の園児が本校を訪れ、学校探検やゲームをしました。本校では初めての取組です。対象は、4月から小学校に入学する園児で、入学への不安を取り除き、学校探検やゲームを通して学校の様子を直に体験してもらうことが狙いです。

園児たちは、いつもと違った環境で、普段と違うメンバーと一緒に、とても楽しそうに過ごしていました。

最後に各園の代表が感想を立派に述べました。2月に一日入学が予定されています。



## アウトリーチ「サクソ」・「ダンス」 音江小学校4年生との交流 「金融教育」

11月7日(火)3年生と5年生がアウトリーチの時間にサクソフォン四重奏を聴きました。東京から「カルテッドスピリタス」の皆さんにご来校いただき、素敵な演奏と爆笑トーク、楽器紹介などで子どもたちが楽しい時間を過ごすことができました。

また同日、4年生が音江小学校の4年生とオンラインによる交流をしました。今回、4年生は、自己紹介を行いました。タブレットを使ったオンラインで、好きな食べ物や興味のあることを伝え、緊張と楽しさあふれる交流をしました。来年は宿泊学習の時に、直接ふれあい、交流を楽しむ予定です。

11月14日(水)3、4時間目、2年生がアウトリーチダンスに参加しました。札幌のダンススタジオマインドからインストラクターの工藤さんに来校いただき、ご指導いただきました。2年生は、1年生の時にも同じ講師から指導を受けており、覚えている児童も多数いる中、楽しくダンスを行いました。

11月21日(火)5年生が金融教育の授業を受けました。本校での実施は初めてとなります。深川市にある北空知信用金庫さんの主催で、野村証券株式会社旭川支店の秀島総務課長さんが授業を行ってくださいました。ゲームを通して、円高、円安、為替レートについて、楽しく学ぶことができました。ご来校いただきました皆様、誠にありがとうございました。



## 授業参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました

11月27・28・29日にそれぞれのブロックで授業参観・懇談会を行いました。学年によっては、学年の役員の方を中心に、レクを開催していただき、児童の楽しむ姿が見られました。今年度最後の参観・懇談は2月19日(高学年)20日(低学年)21日(中学年)の予定です。たくさんの方々の参加をお待ちしております。

## 欠席・遅刻・早退連絡のフォームの使用について

10月から活用いただいておりますフォームにつきまして、大きな問題点もなく活用していただいているところです。お便りでお知らせしておりましたように、送信していただく時間は、用件のある日の前日、16時以降とさせていただきます。また、インフルエンザ等で長期に欠席される場合は期間をお伝えいただければ毎日の送信は必要ありません。今後、不具合等がございましたらご連絡ください。

1	金	安全点検日 交通安全日 図書貸出終了 命の授業(4年) 人権教室(5年) たんわり買い物学習
2	土	
3	日	
4	月	放課後教室(1・2・3年) 赤い羽根募金贈呈式(2の休み)
5	火	開校記念日
6	水	人権教室(2年) 体育委員会イベント(高学年 2の休み)
7	木	交通安全街頭指導(2年) 体育委員会イベント(低学年 2の休み)
8	金	特6 図書室閉室 たんわり親子レク(5校時)
9	土	
10	日	

## <12月の行事予定>

11	月	後期委員会④ 放課後教室(1・2・3年) 音江小と交流・小中連携授業(3年生)3校時
12	火	
13	水	特5 職員会議 定時退勤日
14	木	冬休み図書貸出
15	金	大掃除 後期全校集会(3校時) 交通安全日
16	土	
17	日	道民家庭の日(休養日)
18	月	特5 年度末反省会議① 放課後教室(4・5・6年)
19	火	大掃除
20	水	大掃除 児童会書記局イベント(3校時)

21	木	こたばの教室冬季休業前指導終了
22	金	特6 冬季休業前集会(朝会) 年度末反省会議②
23	土	冬季休業開始
24	日	
25	月	チャレンジ深川①
26	火	チャレンジ深川②
27	水	チャレンジ深川③ 定時退勤日
28	木	チャレンジ深川④
29	金	全道統一学校閉庁日
30	土	全道統一学校閉庁日
31	日	全道統一学校閉庁日